

DX × AM

進化する3Dプリンティングの技術

進化するDfAM (Design for AM)

従来

従来のデータ（図面）の流用設計
・図面（2D&3D）の流用
・抜本的な再設計に疎遠！

従来のモデルの流用



設計プロセスの分断
・PLMが構築されているが、設計に必要な要件の共有が不十分。

企画・構想

基本設計

詳細設計

試作

評価・検証

製造・組立

新手法

要件をベースとした再設計
・再設計に必要な設計要件を正確に把握する

ジェネレイティブ・デザイン



軽量化だけじゃない！

一気通貫のデータ活用
・デジタルデータを活用した
End to End の設計プロセス

nTopology + Optibot + Cognitive Additive Workflow

強度を保ったまま軽量化デザインを設計
3D造形のコスト計算まで可能！

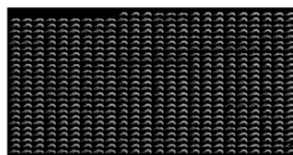


CADソフトウェア
CATIA, NX, PTC etc
設計領域製作



nTopology
トポロジー最適化

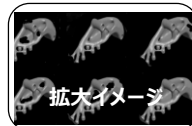
CADデータから、短時間で
高剛性・最適化形状を生成！



Optibot
1000以上のバリエーション提案

Optibot

『ひとつの最適解』でなく、
多くの変数の組合せにより
複数のバリエーションを獲得！



Cognitive Additive
概算見積りとグラフ作成

Cognitive Additive



CAEソフトウェア
ABAQUS, ANSYS,
NASTRAN etc
非線形や疲労等のCAE解析

量産化に向けた
部品選定とコスト解析！

Advanced Lattice Supports

Foam-like interface layerを使って、簡単に取り外せるサポート材を設計

Advanced shoe sole workflow

体圧マップを利用、内部のラティス構造とテクスチャーを最適化



Drill Bit

-油田掘削ドリルの最適化設計-

内部流体経路を最適化することで、ヘッドロスを最小限に抑え、外側のサーフェイスには汚れを逃がしやすいテクスチャリング処理



Surface Texturing

表面にシボ加工の様なテクスチャリングや、リブを付与することで意匠性や機能向上



立花エレテックのトータルコーディネート

AMに関わる製品や技術は、造形スピード、コスト、造形サイズ、素材、周辺機器など日々進化し続けております。

立花エレテックは、多くのパートナーとの連携を駆使し、AMに関わる全ての工程フロー（DfAM、AM装置選定、AM造形サービス、後加工、品質評価、保守）でのサポートによる**トータルコーディネートを実現致します**。

お気軽にご相談ください。



3D Printer FabLab

サンプル**造形**致します！！

金属・樹脂プリンタ・3Dスキャナ見学ゾーン

本社1階に常時展示しております。



3Dスキャナから3DCADへ取り込み、3Dプリンティング完成までの一連の流れを確認いただけます。

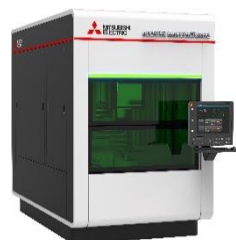


3Dプリンタをご検討のお客様は、お気軽にご相談ください。

三菱電機ワイヤDED金属3Dプリンタ



2022年3月
正式リリース！



樹脂3Dプリンタ



一般社団法人 日本AM協会
Japanese Society of Additive Manufacturing

(株) 立花エレテックは 日本AM協会の正会員です。

AM製造ビジネスの市場拡大の為、関連技術の普及促進、情報交流、人材育成などを目的として多くの関連企業の参画を得て、2022年3月8日に設立されました。

<https://jsam.or.jp/>



産業メカトロニクス事業部

3Dプリンタ部

TEL 06-6539-5022

FAX 06-6539-8825

Mail 3dprinter@tachibana.co.jp

2023/03

